



2022年6月30日

各位

インフラファンド発行者名
東京インフラ・エネルギー投資法人
代表者名 執行役員 永森 利彦
(コード番号 9285)
管理会社名
東京インフラアセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 永森 利彦
問合せ先 執行役員管理本部長
兼財務経理 IR部長 真栄田 義人
(TEL: 03-6551-2833)

グリーンファイナンス・フレームワーク「Green1(F)」格付取得のお知らせ

東京インフラ・エネルギー投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2022年6月30日付で公表した「グリーンエクイティとしての新投資口発行及び投資口売出しに関するお知らせ」及び「資金の借入れに関するお知らせ」における新投資口（以下「本投資口」といいます。）の発行並びに資金の借入れにあたりグリーンファイナンス・フレームワーク（以下「本グリーンファイナンス・フレームワーク」といいます。）を策定しております。

本日、本グリーンファイナンス・フレームワークに対し、株式会社日本格付研究所（以下「JCR」といいます。）より最高ランク「Green1(F)」の格付が付与されました。具体的には、JCR グリーンファイナンス評価手法に基づき、本投資法人の「グリーン性評価（資金使途）」を“g1(F)”、「管理・運営・透明性評価」を“m1(F)”とし、その結果、総合評価として最高ランクの格付が付与されました。

本投資法人は、本グリーンファイナンス・フレームワークに則り本投資口を発行することで、よりESG（環境（Environment）、社会（Social）及びガバナンス（Governance）の3つの分野を総称していいます。以下同じです。）に関心を持つ投資家の需要を喚起し、投資家層の更なる拡大ができるものと考えています。

エクイティも対象とする本グリーンファイナンス・フレームワークについてグリーン評価（格付）を取得することは、調達資金充当後においてもエクイティは将来にわたって存続し、他のエクイティとの区別が困難となるため、エクイティの発行により調達した資金を充当した資産の管理はポートフォリオ全体で行い、充当額及び未充当資金の額を追跡可能な形で管理することが必要となること等の理由から、その投資対象全体において適格プロジェクトであることを満たしている等、本投資法人のESGにおける優位性を示すことができるものと本投資法人は考えています。

なお、本グリーンファイナンス・フレームワークに関する JCR グリーンファイナンス・フレームワーク評価については、JCR の Web サイト (<http://www.jcr.co.jp/>) をご参照ください。

以上

※本投資法人のホームページアドレス：<https://www.tokyo-infra.com/>